

2015年 第6回四国オープン紙飛行機競技会さぬきうどんCUP 要綱

開催日時 2015年9月21日(月・敬老の日)

(雨天の場合9月22日(火・国民の祝日)に延期)

9月20日21時時点において明らかに悪天候が予想される時は、香川紙飛行機を飛ばす会HPにて延期または中止の発表をします。

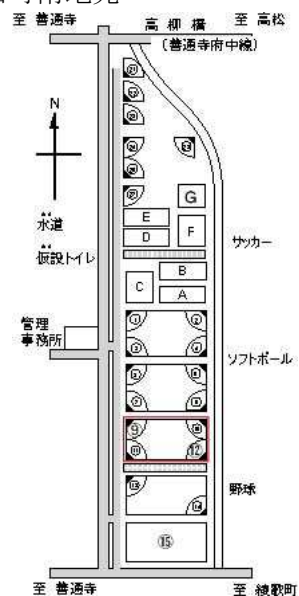
天候が微妙な場合は当日朝6時に決定します。HP又は電話でご確認ください。

香川紙飛行機を飛ばす会 URL

<http://shima-sima.cocolog-nifty.com/kppc/>

電話 090-3784-9143 (嶋田)

会場 土器川公園 (野球場9~12) 香川県丸亀市川西町南地先



- 競技内容
- 1 自由機種
 - 2 カラス号 (重複登録可)

参加費 500円

タイムスケジュール	8:30~	受付開始
	9:15	受付終了・開会式
	9:30	競技開始
	12:00~12:40	昼食休憩
	15:30	競技終了
	15:30~16:00	表章式・閉会式

尚、天候・事務の都合等により少々変更する時があります。ご了承ください。

主催 香川紙飛行機を飛ばす会

共催 愛媛県紙飛行機協会

機体規格 ●全種目共通

- 1 重心位置調整の為、鉛等金属製のバラストの使用を認める。ただし、安全のため、露出させてはならない。
- 2 安全のため、機首にスポンジ (4×20 mm以上) をU字型に取り付けること。
- 3 安全のため主翼前縁は鋭利 (ナイフエッジ) にしてはならない。
- 4 接着剤は紙の接着のために使用するものとし、強度を高める為に使用してはならない。ただし、翼の折れ線固定の為に使用は認める。
- 5 瞬間接着剤・エポキシ接着剤の使用は禁止する。ただし、当日修理の為に瞬間接着剤の使用は認める。また、カラス号の主翼及び尾翼の折れ線固定のための使用は認める。
- 6 塗装はニトロセルローズ系、アルキド系及びアクリル系ラッカーを使用すること。ウレタン系・エポキシ系等の補強効果のある塗装は禁止する。また、極端な厚塗り、ドブ漬け等の方法により過度に含浸させ紙を補強することは禁止する。
- 7 機体には必ず自分の名前を記入すること。

●自由機種 (ゴムカタパルト・ハンドランチ)

- 1 全て紙製であること。
- 2 全長または全幅が 165mmより大きいこと。
- 3 ホワイトウイングス 530S・554・590 及びスカイカブシリーズでの参加に限り、バルサ胴の使用を認める。この場合、部材のエッジの研磨及びキット内の紙による補強、並びに錘の追加は、これを認めるが、翼幅・翼面積等にかかわる大改造を伴う場合は不可とする(この場合、紙胴に変更すれば可とする)。

●カラス号

ダウンロードまたは配布版を使用する。

競技規則

- 1、競技方法は呼び出し方式とし、予め決められた参加者グループ内の順番でフライトとする。(グループ内の呼び出し順はラウンドごとにくじ引きにより決定する。また、各ラウンド毎にグループの入れ替えを行う。)
- 2、競技者本人が発射する。
- 3、競技者は計測者の指示があったら直ちに発射しなければならない。
計測者のフライト指示に対して発射しなかった場合は、計測者が警告を行い、それでもフライトを実施しなかった場合は、その会の記録を0秒とする。
- 4、機体の回収、破損等によりフライトを実施できない場合は、計測者にその旨を申告し、適当と判断されればフライトが猶予されることがある。
- 5、支持棒は、長さ150mm以内の木製とする。
- 6、カタパルト用ゴムは **AG 赤ゴム #20** または **TAN sport 1/16(1.6mm)** のいずれかを使用する。
- 7、ゴムの長さは50cm以下とする。
- 8、計測は、4回1ラウンドとして3ラウンド行い(計測回数12回)、その合計タイムを競う。但し、カラス号は5回計測1ラウンドのみ(計測回数5回)

とする。

- 9、入賞者に同点があった場合、同時発進によるフライオフを行う。ただし、フライオフでは60秒Max及び再飛行ルールは適用しない。
- 10、自由機種の発進方法はゴムカタパルト・ハンドランチのいずれでも良い。但し、ハンドランチを選択したものには総合計60秒（1回につき5秒）のハンデを付与する。これに伴い、競技途中での発進方法の変更は不可とする。
- 11、カラス号の発進方法はゴムカタパルトのみとする。

- 計測方法
- 1、機体発進から着地までの時間を計測する。
 - 2、機体が木や建物など障害物に当たった場合、その時点で計測を打ち切る。
 - 3、全ての計測者が機体を確認できなくなった時点で計測を打ち切る。
 - 4、相互計測とする。
 - 5、タイムは1/10まで計測し、以下切捨てとする。
 - 6、60秒以上飛行したものは、Max記録とし、一律60秒として集計する。60秒以下の記録で視界から没した場合でも、計測者の判断でMax認定することを認める。

運営円滑化のため、参加者の氏名・年齢・連絡先・参加種目を明記の上、メール・FAX・電話にて、できるだけ事前登録をお願いいたします。

メールアドレス shimada-s@nifty.com

TEL 090-3784-9143

FAX 087-831-2273